

ご利用の際は、ブラウザの画面を最大化してください。

## 1. 画面構成

あがる (あがる) Ω  ▶活用を見る・聞く

基本動詞ハンドブック

上がるのコアイメージ

1. 上に移動1  初級 ★★★  
表記 あがる, 上がる  
▶ 人・動物 (の体全体) が、自分の意志で (あるところから) より高いところに移動する。  
文型 <人・動物> が <場所> にあがる  
文法 受身 △, 尊敬 ○, 使役 ○, 意思 ○, 継続 △, 結果・完了 ○  
例文 ▶ すべての例文を開く ▶ 全例文を開く

2. 上に移動2  
人・動物 (の体全体) が、傾斜のある経路を登って、より高いところに移動する。

3. 水中から移動

語義1  
<場所> に上がる  
◆もしも受賞のあかつきには**舞台**に上がってオスカーを受け取る。  
(淀川長治著『淀川長治ほくの映画百物語』, 1999, 7 芸術・美術)  
◆タキシード姿の司会者が、再び**ステージ**に上がっていた。  
(日下圭介著『「天の真」殺人事件』, 1991, 9 文学)  
◆しかし、**リング**に上がれば、どちらもトランクス一枚の裸になる。  
(岡嶋二人著『ダブルダウン』, 2000, 9 文学)  
◆ある嵐の日のこと、ババは**屋根**に上がって修理をしようとした。  
(アニータ・アルバード著; 轟志津香訳『わたしはアニータ』, 2002, 2 歴史)  
◆**甲板**に上がり、陸地をしみじみと眺めていると、じわっと涙が出てきました。  
(藤木蓮生著『安楽病棟』, 2001, 9 文学)  
◆千代の富士が引退を決意した日の**土俵**に上がった千代の富士を見た行司が「千代の富士が小さく見えた」といっています。  
(岡崎久夢著『なぜ気功は効くのか』, 2003, 4 自然科学)  
◆(ダルビッシュ投手は)ブルペンではあまり良くなかったのに、

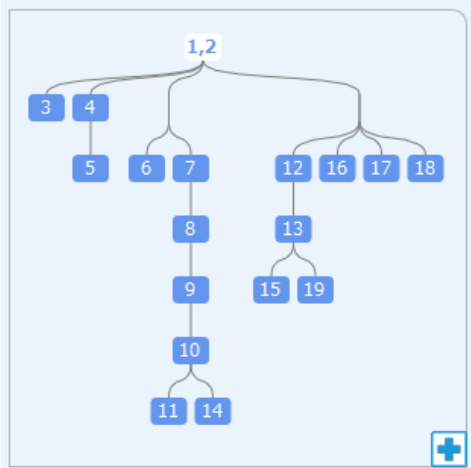
## 2. 活用形

アクセント型	平仮名	活用を見る
辞書形	あがる	
ない形	あがらない	
～なかった	あがら <b>な</b> かった	
ます形	あがり <b>ま</b> す	
～ません	あがり <b>ま</b> せん	
～ました	あがり <b>ま</b> した	
～ませんでした	あがり <b>ま</b> ませんでした	
～とき	あがる <b>とき</b> あがる <b>とき</b>	
ば形	あがり <b>ば</b>	
ばい形	あがり <b>ば</b> い	
て形	あがり <b>て</b>	
た形	あがり <b>た</b>	
可能形	あがり <b>れる</b>	
可能形	あがり <b>られる</b>	
使役形	あがり <b>させる</b>	<input type="button" value="閉じる"/>

### 活用表を表示し、音声を再生できます

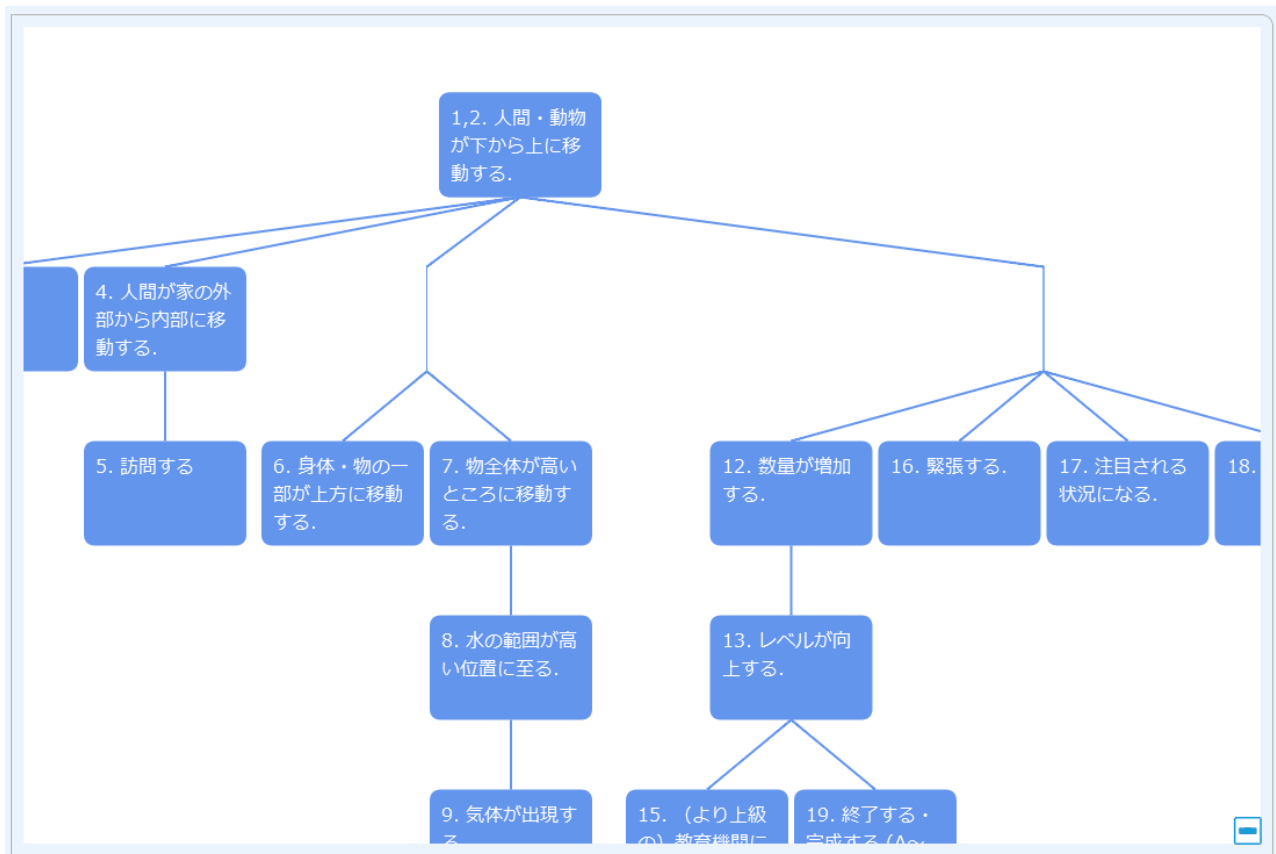
- 画面左上の [▶活用を見る・聞く] をクリックすると、活用表が表示されます
- アクセントの下がり目は赤で表示しています
- [▶活用を聞く] をクリックすると、音声を聞くことができます
- 補助動詞の場合は、前の動詞によってアクセントが変わってくるので、音声はありません
- [閉じる] をクリックすると、元の画面に戻ります

### 3. 多義ネットワーク



#### 多義ネットワークを木構造で表示します

- ・ 語義番号にカーソルを置くと定義が表示されます
- ・ 語義番号をクリックすると、その語義にジャンプします
- ・ ドラッグすると表示位置を移動させることができます
- ・ 画面右下の+ボタンのをクリックすると**拡大表示**（次のページの図）になります。拡大表示では語義番号だけでなく定義も表示されます
- ・ 拡大表示の語義をクリックすると、その語義にジャンプし、拡大表示は標準表示に戻ります
- ・ 拡大表示の画面右下の-をクリックすると、標準表示に戻ります



## 4. 語義メニュー

1. **上に移動 1**  
人・動物（の体全体）が、自分の意志で（あるところから）より高いところに移動する。

文型 文法 例文  
コロケーション 非共起例  
解説 誤用解説 類義語・反義語

2. **上に移動 2**  
人・動物（の体全体）が、傾斜のある経路を通して、より高いところに移動する。

3. **水中から移動**

### 語義をメニュー形式で表示します

- 各語義をクリックすると、その語義にジャンプし、語義の各セクションにジャンプするボタン（文型、文法、例文、コロケーション、非共起例、解説、誤用解説、類義語・反義語）が表示されます
- 語義に該当するセクションがない場合はボタンは薄い色で表示されます

## 5. 本文パネル

▲ トップ ▼ 全体解説

上がるのコアイメージ



1. **上に移動 1** 自動詞 初級 ★★★

表記 あがる、上がる

▶ 人・動物（の体全体）が、自分の意志で（あるところから）より高いところに移動する。

文型  
<人・動物>が<場所>にあがる

文法  
受身 尊敬 使役 意思 継続 結果・完了  
△ ○ ○ ○ ○ △ ○

例文  
▶ すべての例文を開く

▶ 全例文を開く

### 本文のコンテンツを表示します

- 中央の本文パネルのトップにはコアイメージが表示されます（見出しによってはコアイメージがないものがあります）
- コアイメージを表示するときは、[▲トップ] をクリックします
- 各語義では、語義の定義の後に、文型、文法、例文、コロケーション、非共起例、解説、誤用解説・類義語・反義語のセクションが続きます
- 全体解説を読むときは、画面右上の [▼全体解説] をクリックします

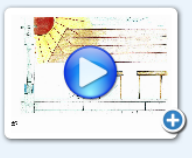
## 6. 例文セクション

例文

▶ すべての例文を聞く

- ▶ 山手線のホームに**上がる**。🔊
- ▶ 展望台へ**上がる**。🔊
- ▶ 勝手にステージに**上がらないで**ください。🔊
- ▶ 舞台上に**上がって**トロフィーを受け取った。🔊
- ▶ 屋根に**上がる**のはあぶないよ。🔊
- ▶ 天気がよかったので屋上に**上がって**みると、遠くに富士山が見えた。🔊

▶ ネコが屋根に**あがって**、日向ぼっこをしている。



### 例文を表示します

- 例文には、音声付きの例文と、動画付きの例文があります
- 音声の付きの例文は、右側のヘッドフォンのアイコンをクリックすると音声を聞くことができます
- 右上の [▶すべての例文を聞く] をクリックすると、その語義のすべての例文の音声を聞くことができます
- 動画付きの例文は、サムネールをクリックすると動画の再生が始まります



▶ ネコが屋根に**あがって**、日向ぼっこをしている。

- 動画の画面を閉じるときは、画面左上の×をクリックします

## 7. コロケーションセクション

コロケーション

<場所> 上がる **コバス**

舞台、ステージ、檜上、表彰台、リング、屋根、屋上、甲板

<場所> の上に上がる

舞台、屋根

<様態> 上がる

ゆっくり (と)、そろそろ (と)、颯爽と

### コロケーションを表示します

- コロケーションはタイプ別に分類して表示されます
- 必須項は濃いブルーの背景色で、付加詞は薄いブルーの背景色で表示します
- **コバス** をクリックすると、右側にコーパスの用例が表示されます

## 8. 非共起例 解説 誤用解説 類義語・反義語セクション

### 非共起例

#### <場所>にあがる

- ✗ 屋上の上にあがる。
- 屋上に上がる。

### 解説

- ▶ 「選手などが競技を行う場所にあがる」という場合、「競技を行う場所で、競技を行う」という意味まで表す場合がある。たとえば、「あの力士は15歳から土俵にあがっている」「最終回は、A投手がマウンドにあがるだろう」などである。

### 誤用解説

- ▶ 「自動車」などの乗り物の乗る場所は、(多少なりとも)地面より高い位置にあるが、「自動車にあがる」とは言えず、「自動車に乗る/乗り込む」と言う。

### 類義語・反義語

類義語 のぼる

反義語 くだる、さがる、おりる

## 9. コーパスタブ

コーパス 動画一覧 慣用表現 複合語

語義1

<場所>に上がる

- ◆もしも受賞のあかつきには**舞台**に上がってオスカーを受け取る。  
(淀川長治著 『淀川長治ほくの映画百物語』, 1999, 7 芸術・美術)
- ◆タキシード姿の司会者が、再び**ステージ**に上がっていた。  
(日下圭介著 『「天の酒」殺人事件』, 1991, 9 文学)
- ◆しかし、**リング**に上がれば、どちらもトランクス一枚の裸になる。  
(岡嶋二人著 『ダブルダウン』, 2000, 9 文学)

### コーパスの用例を表示します

- ・各語義のコロケーションセクションと連動して、語義ごとにコーパスの用例を表示します
- ・右上の「語義 (番号)」の部分をクリックすると、その語義の本文にジャンプします

## 10. 動画一覧タブ

コーパス 動画一覧 慣用表現 複合語

語義1

▶ ネコが屋根に**あがって**、日向ぼっこをしている。



見出し語に含まれる動画の一覧を表示します

## 11. 慣用表現 複合語タブ

コーパス 動画一覧 慣用表現 複合語

祝（うだつ）があがらない

**意味**

出世したり、良い境遇になることができない。

**用例**

Aさんは、**祝があがらない**亭主のことでいつも愚痴をこぼしている。

**コーパスからの用例**

えっ、前の彼はどうしたかって？ 別れたわよ、**うだつが上がらない**んだもんこんな“恋愛観”が横行している。(宮崎学著『ハンパな人生論より極道に学べ』, 2002, 1 哲学)

コーパス 動画一覧 慣用表現 複合語

**複合動詞 V1**

あがり切る、あがり損なう、あがりこむ、あがり続ける

**複合動詞 V2**

立ちあがる、起きあがる、のしあがる、出来あがる、縮みあがる、すくみあがる、舞いあがる、這いあがる、飛びあがる、跳ねあがる、打ちあがる、駆けあがる、釣りあがる、切れあがる、燃えあがる、成りあがる、まくれあがる、捲れあがる、染めあがる、焼きあがる、炊きあがる、湧きあがる、繰りあがる、盛りあがる

**複合名詞**

立ちあがり、出来あがり、跳ねあがり、成りあがり、成り上がり者、繰りあがり、盛りあがり、つま先あがり、起き上がり小法師（こぼし）